



事業性評価 の取組み！

～ お客さまの企業価値向上を支援します ～

当行では、お取引先企業の成長・発展をサポートしていくため、財務内容だけでなく、外部環境やビジネスモデル、成長可能性を適切に評価(事業性評価)し、コンサルティング機能を発揮していくことで、お取引先の企業価値向上に取り組んでいます。



事業性評価のフロー



格付開示サービス

コンサルティング機能の発揮とお取引先企業の関係強化を目指して、当行が統一的な尺度で評価させていただいた等級である「格付」を開示するとともに、特徴的な財務指標の評価を解説することで、財務内容の改善や課題解決をサポートしています。なお、平成27年度は305件の開示を実施いたしました。



「格付」とは？

金融機関がお取引先の信用リスク(将来損失を被る可能性)を比較するため、統一的な尺度で評価し、簡易的な数値または記号を用いて示した等級です。当行では、最上位の1格から11格までの11ランクに区分しています。

知財ビジネス評価書の作成支援

お取引先企業が保有する特許や商標等の知的財産権について、専門の調査会社が客観的に評価する「知財ビジネス評価書」の作成支援を行っています。知財ビジネス評価書の作成支援を通じて、お取引先企業の事業性や中長期的な成長性を見極め、融資判断や課題解決支援につなげてまいります。

Point 1

企業が保有する知的財産権について、費用負担なく専門の調査会社が客観的に評価する

Point 2

企業の強みや技術内容が整理され、自社のビジネスでの貢献度把握や今後の経営戦略の立案等に活用が可能



(注) 募集期間や対象企業など一定の条件があります。

適切に
評価

推進態勢を整備

✓ 行員の人財育成

事業性評価を適切に行うため、目利き力向上研修を定期的実施



✓ 外部機関・専門家との連携・活用

外部機関や専門家の知見や情報を活用し、お取引先企業の事業環境や市場分析を実施

✓ 本部によるサポート体制

お取引先の「経営課題」に対して、営業店と本部(審査部、営業推進部、ふるさと振興部)が支援策を検討する「顧客支援ミーティング」を定期的開催